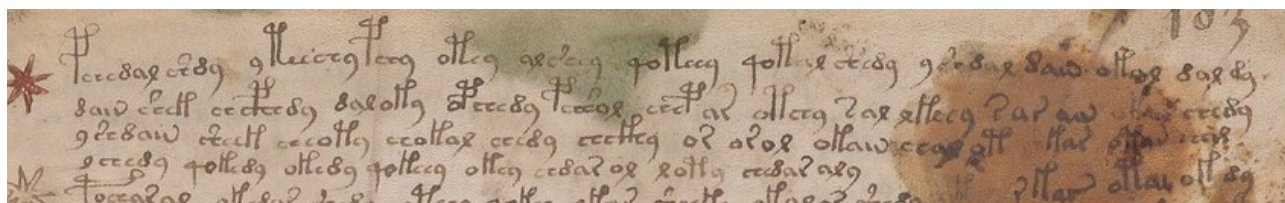


このページからは当時の各国や地域の概要説明になっています。

説明文の前の**星印**は元々はその地域住民の**肌の色**を表していたようです。
見出しアイコンの様な機能だったのでしょう。
この星印で各説明が区切られているようです。
その星に紐が付いている国は、当時現存した国のようです。

国別紹介の第一国目です。
どこの国のお話かは、解りません。



★
paatsaum basb bfttaabpaab daftb aumbath nadafttb nadafaumbatsb bbasaum said daqaum saumsb
大半の指導者は地方での新しい集まりは全てやめた。貧しい人は希望が変化し、若くない人は
豊かな希望が無く、バツト国は無駄な指導者や長老の自立希望で指導者の国となった。

said batq aapaaasb saumdaqb dapaatsb paabadaum aatpar dafaab kaum umqttb rar aid daq** aatsb
長老が生まれるに従いアアパト国は指導者が支配した。
ダプアト国は交易で軒並み僅かな土地を加えた。
長期間の領地はしっかりとした国が周りの土地を世話し自立**、国を加えた。

bbasaid battq aatdafb aadaqaum aatsb aaqab dar dardaum daqauid aadaumdaf qar dafad aatzi
無駄な長老が多く生まれ、争いを増やして幾らかの自立希望で国を加えた。
人が離れた農地や農地の家は、自助で幾らかの家は豊かになり、狭い土地は奉仕で増やせた。

baatsb nadaqtsb daqtsb nadaqttb daqtb aasar daum umdafb aatsaraumb
ブアアト国、ナダクト国、ダクト国は管理国でなく、管理者は定まった土地と家で
色々と豊かな人だった。ボスができて希望の人だった。

rqar dafaidaqsb
周りの小さな土地は十分な自立国だった。